

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和8年度川内川管内用地取得監理業務
業 務 概 要	用地取得計画の作成 一式 用地関係業務の受注者の指導・調整 一式 地元・関係行政機関等との協議 一式 用地取得計画の進捗管理 一式 契約済箇所等の管理 一式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官代理 九州地方整備局 川内川河川事務所副所長 濱田 秀樹 薩摩川内市東大小路町20番2号
契 約 年 月 日	令和 8 年 4 月 1 日
契 約 業 者 名	(株) 中原総合鑑定所
契 約 業 者 の 住 所	鹿児島県鹿児島市鴨池1-7-8
契 約 金 額	33,176,000円(税込み)
予 定 価 格	33,176,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	川内川河川事務所管内
業 種 区 分	補償関係コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 8 年 4 月 1 日
履 行 期 間 (至)	令和 9 年 3 月 3 1 日
備 考	入札情報サービス (P P I) (https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和8年度川内川管内用地取得監理業務
2. 履行場所 川内川河川事務所
3. 契約の相手方 住所：鹿児島市鴨池一丁目7番8号
会社名：株式会社 中原総合鑑定所
電話：099-253-6336
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 業務の目的
本業務は、効率的な用地取得を図るため、用地取得計画の作成、用地関係業務に対する指導・調整等、用地関係業務実施に伴う地元及び関係行政機関等との協議等、用地取得計画の進捗管理等、契約済箇所及び取得用地の管理状況等の確認等を行う業務である。
 - 2) 業務の内容
 - ・用地取得計画の作成 一式
 - ・用地関係業務の指導、調整等 一式
 - ・用地関係業務実施に伴う地元及び関係行政機関等との協議等 一式
 - ・用地取得計画の進捗管理等 一式
 - ・契約済箇所及び取得用地の管理状況等の確認 一式
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案があった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、20者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続により技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。
特に、特定テーマの「予定管理技術者のこれまでの用地関係業務の実績経験を踏まえ、事業管理を的確に実施する上でのポイント」に対する技術提案について、着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ理論的に整理されており、優れた提案が行われていたものである。
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

川内川河川事務所 用地課長